



週報 第3006回

会長 藤野 修次 副会長 藤原 重行
幹事 寺田 敏也 SAA 泉谷 仁博

例会場 ホテルレイクアルスターアルザ泉大津
TEL 0725-20-1121
例会日時 毎週金曜日 12:30~13:30



事務局 〒595-0062 泉大津市田中町10-7 泉大津商工会議所3F TEL.0725-21-9500 FAX.0725-21-9501
メールアドレス izumiotsu-rc@ioctv.zaq.ne.jp
ホームページ http://izumiotsu-rc.org



今週の例会 (2018年11月2日)

■ プログラム

クラブフォーラム
南出 和成 ロータリー財団委員長

■ 次週のプログラム

11月9日: 卓話担当 上田 秀朗 会員

■ 今後の予定

11月16日: 卓話担当 植村 勢彦 会員

■ 祝 誕生日

なし

■ 今月のロータリーソング

我等の生業

今月の歌

もみじ

秋の夕日に 照る山もみじ
こいもうすいも 数ある中に
松をいろどる 楓や鳶は
山のふもとの 裾模様

■ 先週の例会

会長の時間

藤野 修次 会長

先週、日本史の伝説(レジェンド)になった100人の中の織田信長の紹介をさせて頂きましたが、今日は続編で‘人心掌握の天才’豊臣秀吉のお話をさせて頂きます。名もない一農民だった男が、日本の天下を取った。戦国時代の名だたる武将を服属させ、一代にして天下を統一した稀代の人物、豊臣秀吉。彼は、「人の心をつかむ」のが天才的にうまかった。秀吉は、「何が人をやる気をさせるか」を熟知し、巧みにそれを利用した。この柔軟な人心掌握術が秀吉を天下人に押し上げたのです。秀吉が尾張の織田信長に仕えることになり、信長の草履を懐に入れて温めるといふ気の利いた行動で信長の注意を引いた「草履取」の話は有名です。又、他の家来よりも早く起床していたので、信長が早起きすると、いつも秀吉が控えていたという逸話も残っています。とにかく秀吉はよく気が回り、あらゆることに機転を利かせることができた人です。自らの天下取りを「主君、信長の弔い合戦」とした抜群のセンスが光ります。秀吉は、何回も城攻めをしていますが、必ずしも直接的に武力を用いたわけではありません。武力を使わない戦術を得意としました。「人を斬ることが嫌い」が口癖で、血を見ることなく敵を倒す、兵糧攻めや水攻めなどを好みました。秀吉の頭のよさ、転機が最大限に発揮されるのは、明智光秀の「敵は本能寺にあり」の謀反で信長が滅んだ「本能寺の変」の後からです。「次の天下人は自分だ」と考えた明智光秀は、秀吉が戦っていた備中(岡山県)の毛利陣営に密使を送りましたが、密使が間違えて秀吉の陣営に紛れ込み、捕らえられてしまったのです。密使の情報により、いち早く信長の死を知った秀吉は、



IZUMIOTSU ROTARY CLUB 第3006回

激しく落胆しましたが、「これは天下取りのチャンスだ」と黒田官兵衛にアドバイスされ、気分を切り替えました。まだ、毛利方は信長の死を知らない。秀吉は毛利の外交僧・安国寺惠瓊を陣中に呼び、和睦に持ち込み、そして、素早く備中高松から山崎城に向かいました。俗にいう「中国大返し」です。秀吉は、兵士のモチベーションを上げるため知恵を働かせた。黒田官兵衛の居城である姫路で二日間の休養を与え、金銀や水を分配したのです。自ら剃髪し、これからの戦いは光秀を討つ「信長の弔い合戦」であることを強調して情けに訴えた。これにより、兵士の士気が一気に高まりました。こうして、約200キロの距離を大勢の兵と共に約10日で戻るといふ奇跡が実現し、明智光秀を「山崎の戦い」で討つが出来たのです。これらの「人心掌握術」の積み重ねが豊臣秀吉を天下人に押し上げたのです。

幹事報告 寺田 敏也 幹事

- 10/27(土)~28(日)地区大会は、ホテルグランヴィア和歌山で行われます。現地集合でお願い致します
- 泉大津未来ビジョン行事が11月3日(祝)・4日(日)に行われます
- 和泉ロータリークラブ例会変更のご案内10月31日(水)の例会は10月28日(日)地区大会に振替
- 定款の規定により10月26日(金)の例会は休会になります

委員会報告 なし

■ ビジター なし

■ 祝 誕生日 林 巖 (22日) 川上 正人 (27日) 川端 徹 (30日)



■ 出席報告 会員数42名 出席免除0名

月日	出席数	欠席	補充	出席率
10/19	33名	9名	—	78.57%
9/28	32名	10名	3名	83.33%

■ メークアップ

榎本 (10/5 Rotary E-Club Sunrise of Japan)
南出 (10/10 地区大会記念ゴルフ大会)
丹農 (10/9 高石RC)

■ ニコニコ箱

- ・10月27日~28日の地区大会よろしくお願ひ致します。本日根尾さん、卓話よろしくお願ひ致します(藤野)
- ・根尾さん、本日卓話よろしくお願ひ致します(寺田)
- ・根尾さん、クラブフォーラムお願ひ致します(泉谷)
- ・この度の食料デーに寺田様のご出席ありがとうございます。献血のためにもご協力ありがとうございます。長いお休みごめんなさい。まだむずかしいです(古林)
- ・誕生祝ありがとうございます(林)
- ・欠席のお詫び(丹農)
- ・欠席のお詫び。藪野様、お世話になり有難うございました(根尾)
- ・欠席のお詫び(櫻井)
- ・欠席のお詫び(西野)
- ・早退のお詫び(藤原)
- ・早退のお詫び(植村)
- ・欠席、早退のお詫び(瀧谷)

ニコニコ箱合計	27,000円
累計	357,000円

先週のプログラム 「クラブフォーラム」



根尾 玲子
米山記念奨学委員長

ロータリー米山記念奨学事業の基礎知識「奨学金制度編」
★ロータリー米山記念奨学会について
公益財団法人ロータリー米山記念奨学会は日本のロータリーが共同で運営する奨学財団であり、財源は主に会員の寄付で成り立っています
★支援の対象は外国人留学生 ★世界の平和を願って始まった国際奨学事業
★最大の特徴は世話クラブ・カウンセラー制度
★学友の絆とネットワークは世界へ ★奨学金の種類と特徴
■学部課程・修士課程・博士課程奨学金 ■地区奨励奨学金 ■クラブ支援奨学金
■海外応募者対象奨学金 ■海外学友会推薦奨学金
ロータリー米山記念奨学事業の基礎知識「寄付金・財政編」
★寄付金は奨学事業に いただいた寄付のほとんどは奨学金と奨学生・学友関係費、そのほか地区・世話クラブへの補助費、事業部門の事務局人件費などの奨学事業に使われています
★税額控除が選択できます ★寄付の種類 ★奨学生数は寄付額と連動
ロータリーの友に米山梅吉は本年生誕150年を迎えましたという記事が掲載されております